様式２

再生砕石材料試験総括表

岐阜県県土整備部技術検査課長　印

（実施試験所名称　：　一般社団法人 岐阜県道路・舗装技術協会　岐阜県総合建設技術研究所）

許可番号	02121000227	製造会社名	岐建(株)　大垣アスファルト合材工場
再生砕石の名称	ＲＣ－３０	有効期限	令和 8 年 5 月 15 日～令和 8 年 11 月 14 日

通過質量百分率%	ふるい目	ふるい分け試験結果	粒度範囲
	５３　mm		
	３７．５　mm	100.0	１００
	３１．５　mm	98.3	９５　～１００
	２６．５　mm	－	
	１９　mm	80.4	５５　～　８５
	１３．２　mm	－	
	４．７５　mm	31.4	１５　～　４５
	２．３６　mm	21.2	５　～　３０

試験項目		試験結果	規格値
塑性指数		ＮＰ	６以下
粗骨材の表乾密度	(g/cm³)	2.522	
粗骨材の吸水率	(%)	2.146	
粗骨材のすり減り減量	(%)	28.0	５０%以下
最適含水比	(%)	8.5	
最大乾燥密度	(g/cm³)	1.922	
修正ＣＢＲ	(%)	32.8	２０%以上
不純物　Ⅰ	(%)	0.03	０．３%以下
不純物　Ⅰ＋Ⅱ	(%)	0.08	１．０%以下
不純物　Ⅰ＋Ⅱ＋Ⅲ	(%)	0.15	５．０%以下
特記事項			

※不純物Ⅰは木片・紙類等のごみ、不純物Ⅱはガラス・プラスチック・金属、不純物Ⅲは陶磁器・レンガ・瓦とする。

工事名

工事場所

請負会社名

当該工事に対し上記試験総括表を提出します。

販売者　印

製造者　印

試 験 成 績 結 果 報 告 書

製 造 会 社　岐建(株)　大垣アスファルト合材工場

試　料　名　RC－30

報 告 年 月　令和　8年　　5月

試 験 項 目　ふるい分け試験　　液性・塑性限界試験

密度及び吸水率試験　　土の突き固め試験

粗骨材のすりへり試験　　修正CBR試験

不純物量試験

一般社団法人 岐阜県道路・舗装技術協会
岐阜県総合建設技術研究所

〒509－0109　岐阜県各務原市テクノプラザ4丁目14番地
TEL　058－379－0585　　FAX　058－379－0587

JIS A 1102	骨材ふるい分け試験	試験報告用紙

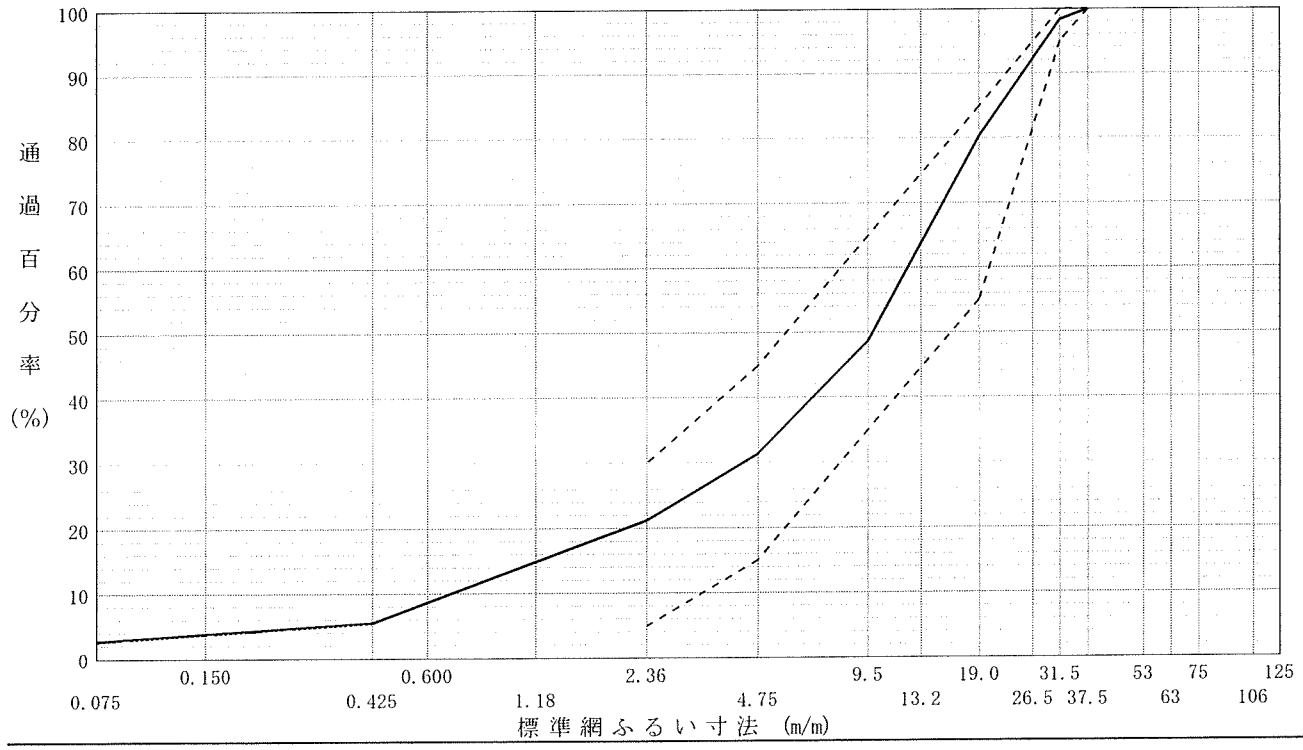
試料番号　岐建(株) 大垣アスファルト合材工場　　試験年月日　令和8 年 2 月 16 日

調査名・目的　RC-30　　使用場所

試料採取場所　　試験者　佐々木啓一

標準網ふるい寸法 (m/m)	残留量 (g)	残留率 (%)	累加残留率 (%)	通過百分率 (%)	標準粒度範囲 (%)
125					
106					
75					
63					
53					
37.5	0	0.0	0.0	100.0	100
31.5	266	1.7	1.7	98.3	95 ～ 100
26.5					
19.0	2878	17.9	19.6	80.4	55 ～ 85
13.2					
9.5	5108	31.7	51.3	48.7	
4.75	2771	17.3	68.6	31.4	15 ～ 45
2.36	1638	10.2	78.8	21.2	5 ～ 30
1.18					
0.600					
0.425	2520	15.7	94.5	5.5	
0.150					
0.075	449	2.8	97.3	2.7	
R	433	2.7	100.0		
計	16063	100.0			

粒径加積曲線図



JIS A 1110	粗骨材の密度および吸水率試験	試験報告 用紙

試料番号　岐建(株) 大垣アスファルト合材工場　　試験年月日　令和8 年 2 月 17 日

調査名・目的　RC-30　　使用場所

試料採取場所　　試験者　佐々木啓一

骨材の最大寸法　13　mm

試験時の水温　20　℃　　水の密度　0.99820　g/cm³

測定番号			1	2	3	4
① 表乾試料容器質量	(g)		2100.5	2150.5		
② 容器質量	(g)					
③ 表乾試料質量	(g)	①－②	2100.5	2150.5		
④ (かご+試料) 水中質量	(g)		1270.1	1298.1		
⑤ かごの水中質量	(g)					
⑥ 試料の水中質量	(g)	④－⑤	1270.1	1298.1		
⑦ 表乾密度	(g/cm³)	③×水の密度 / ③－⑥	2.525	2.518		
平均値			2.522			
⑧ 乾燥後の試料質量	(g)		2056.3	2105.4		
⑨ 絶乾密度	(g/cm³)	⑧×水の密度 / ③－⑥	2.472	2.466		
平均値			2.469			
⑩ 見掛密度	(g/cm³)	⑧×水の密度 / ⑧－⑥	2.611	2.603		
平均値			2.607			
⑪ 吸水率	(%)	(③-⑧)/⑧×100	2.149	2.142		
平均値			2.146			

備考

JIS A 1121	ロサンゼルス試験機による粗骨材のすり減り試験	試験報告 用紙

試料番号　岐建(株) 大垣アスファルト合材工場　　試験年月日　令和8 年 2 月 18 日

調査名・目的　RC-30　　使用場所

試料採取場所　　試験者　佐々木啓一

骨材の種類　~~砂利~~　砕石　　鋼球の数　8　個

粒度区分　13-5　　鋼球の質量　3315　g

試料質量　5000　g　　回転数　500　回

ふるい目の開き (mm)	試験前の粒度			試験後の粒度					
				1			2		
	累加残留質量 (g)	累加残留質量百分率 (%)	通過質量百分率 (%)	累加残留質量 (g)	累加残留質量百分率 (%)	通過質量百分率 (%)	累加残留質量 (g)	累加残留質量百分率 (%)	通過質量百分率 (%)
63									
53									
37.5									
31.5									
26.5									
19									
13.2	0	0.0	100.0						
9.5									
4.75	5000	100.0	0.0						
2.36									
1.7									
				5000	100.0	0.0			

すり減り試験結果

測定番号		1	2
① 試験前の試料質量 (g)		5000	
② 試験後の試料質量 (g)			
③ 1．7mmふるい残留物の水洗い後の質量 (g)		3602	
④ すり減り損失質量 (g)	①−③	1398	
⑤ すり減り減量 (%)	$\frac{④}{①}\times 100$	28.0	
⑥ 平均値		28.0	

備考

再生砕石材の不純物量試験

製造会社名	岐建(株) 大垣アスファルト合材工場	試験年月日	令和8年2月18日
再生砕石の名称	RC－30	測定者	佐々木啓一

試験項目		試験結果	規格値
① 乾燥後の試料質量 (g)		16020.7	
② 不純物Ⅰの質量 (g)		3.5	
③ 不純物Ⅰの混入量 (%)	②/①×100	0.03	0．3%以下
④ 不純物Ⅱの質量 (g)		7.0	
⑤ 不純物Ⅱの混入量 (%)	④/①×100	0.05	
⑥ 不純物Ⅲの質量 (g)		10.8	
⑦ 不純物Ⅲの混入量 (%)	⑥/①×100	0.07	
⑧ 不純物Ⅰ＋Ⅱの混入量 (%)	③+⑤	0.08	1．0%以下
⑨ 不純物Ⅰ＋Ⅱ＋Ⅲの混入量 (%)	③+⑤+⑦	0.15	5．0%以下

石綿含有産業廃棄物の有無　　有 (無)

※　不純物Ⅰは木片・紙類等のごみ、不純物Ⅱはガラス・プラスチック・金属、不純物Ⅲは陶磁器・レンガ・瓦とする。

JIS A 1205 JGS 0141	土の液性限界・塑性限界試験（試験結果）	

調査件名 岐建(株)
大垣アスファルト合材工場

試験年月日 令和8 年 2 月 17 日

試 験 者 佐々木啓一

試料番号（深 さ） RC-30

液性限界試験		塑性限界試験	液性限界 w_L %
落下回数	含水比 w %	含水比 w %	NP
			塑性限界 w_p %
			NP
			塑性指数 I_p
			NP

試料番号（深 さ）

液性限界試験		塑性限界試験	液性限界 w_L %
落下回数	含水比 w %	含水比 w %	
			塑性限界 w_p %
			塑性指数 I_p

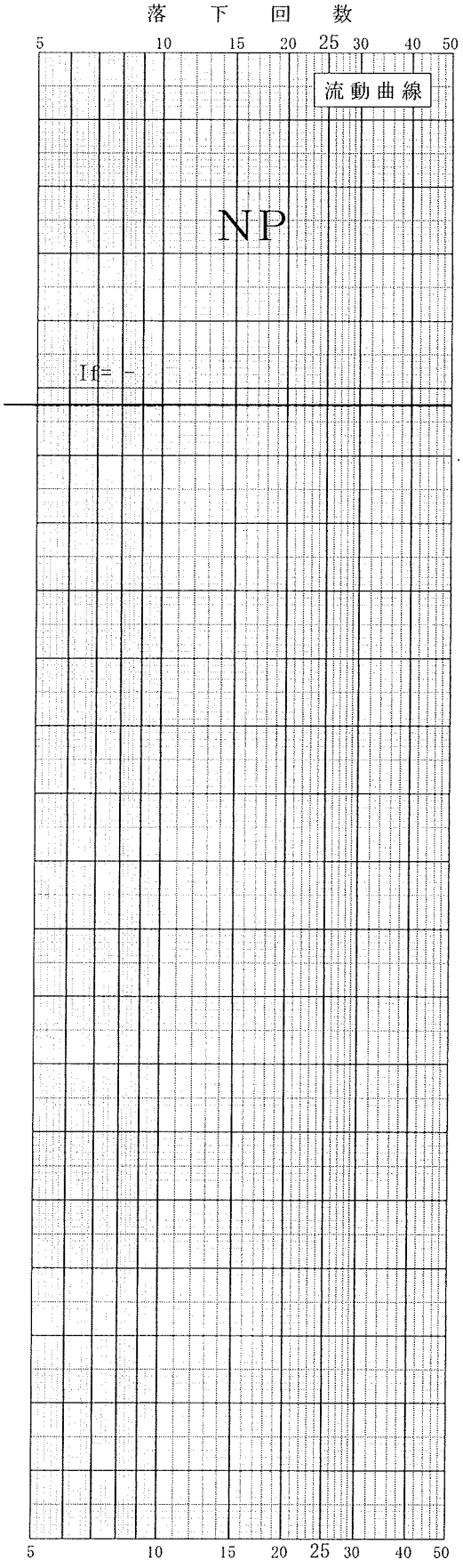
試料番号（深 さ）

液性限界試験		塑性限界試験	液性限界 w_L %
落下回数	含水比 w %	含水比 w %	
			塑性限界 w_p %
			塑性指数 I_p

試料番号（深 さ）

液性限界試験		塑性限界試験	液性限界 w_L %
落下回数	含水比 w %	含水比 w %	
			塑性限界 w_p %
			塑性指数 I_p

特記事項



JIS A 1210 JGS 0711	突固めによる土の締固め試験（測　定）	

調査件名　岐建㈱ 大垣アスファルト合材工場　　試験年月日　令和8 年　2 月　17 日

試料番号(深さ)　RC-30　　試　験　者　真鍋治秀

試験方法		E-b	土質名称				
試料の準備方法		乾燥法，~~湿潤法~~	ランマー質量 kg	4.5	モールド	内径 cm	15
試料の使用方法		~~繰返し法~~，非繰返し法	落下高さ cm	45		高さ[1] cm	12.5
含水比	試料分取後 w_0 %		突固め回数 回/層	92		容量 V cm³	2209
	乾燥処理後 w_1 %		突固め層数 層	3		質量 m_1[2] g	3989

測定 No.		1	2	3	4
(試料+モールド)質量 m_2[2] g		8135	8436	8571	8611
湿潤密度 ρ_t g/cm³		1.877	2.013	2.074	2.092
平均含水比 w %		4.9	6.9	8.1	9.2
乾燥密度 ρ_d g/cm³		1.789	1.883	1.919	1.916
含水比	容器 No.	148	200	190	108
	m_a g	1372	1341	1363	1340
	m_b g	1320	1273	1282	1251
	m_c g	262	268	256	267
	w %	4.9	6.8	7.9	9.0
	容器 No.	166	137	123	153
	m_a g	1341	1376	1357	1381
	m_b g	1290	1304	1275	1286
	m_c g	254	260	273	264
	w %	4.9	6.9	8.2	9.3

測定 No.		5	6	7	8
(試料+モールド)質量 m_2[2] g		8592	8493		
湿潤密度 ρ_t g/cm³		2.084	2.039		
平均含水比 w %		10.2	11.9		
乾燥密度 ρ_d g/cm³		1.891	1.822		
含水比	容器 No.	169	185		
	m_a g	1350	1341		
	m_b g	1248	1226		
	m_c g	258	256		
	w %	10.3	11.9		
	容器 No.	192	174		
	m_a g	1376	1355		
	m_b g	1275	1239		
	m_c g	273	268		
	w %	10.1	11.9		

特記事項

1）内径15cmのモールドの場合はスペーサーディスクの高さを差引く。

2）モールドの質量は底板を含む。

$$\rho_d = \frac{\rho_t}{1 + w/100}$$

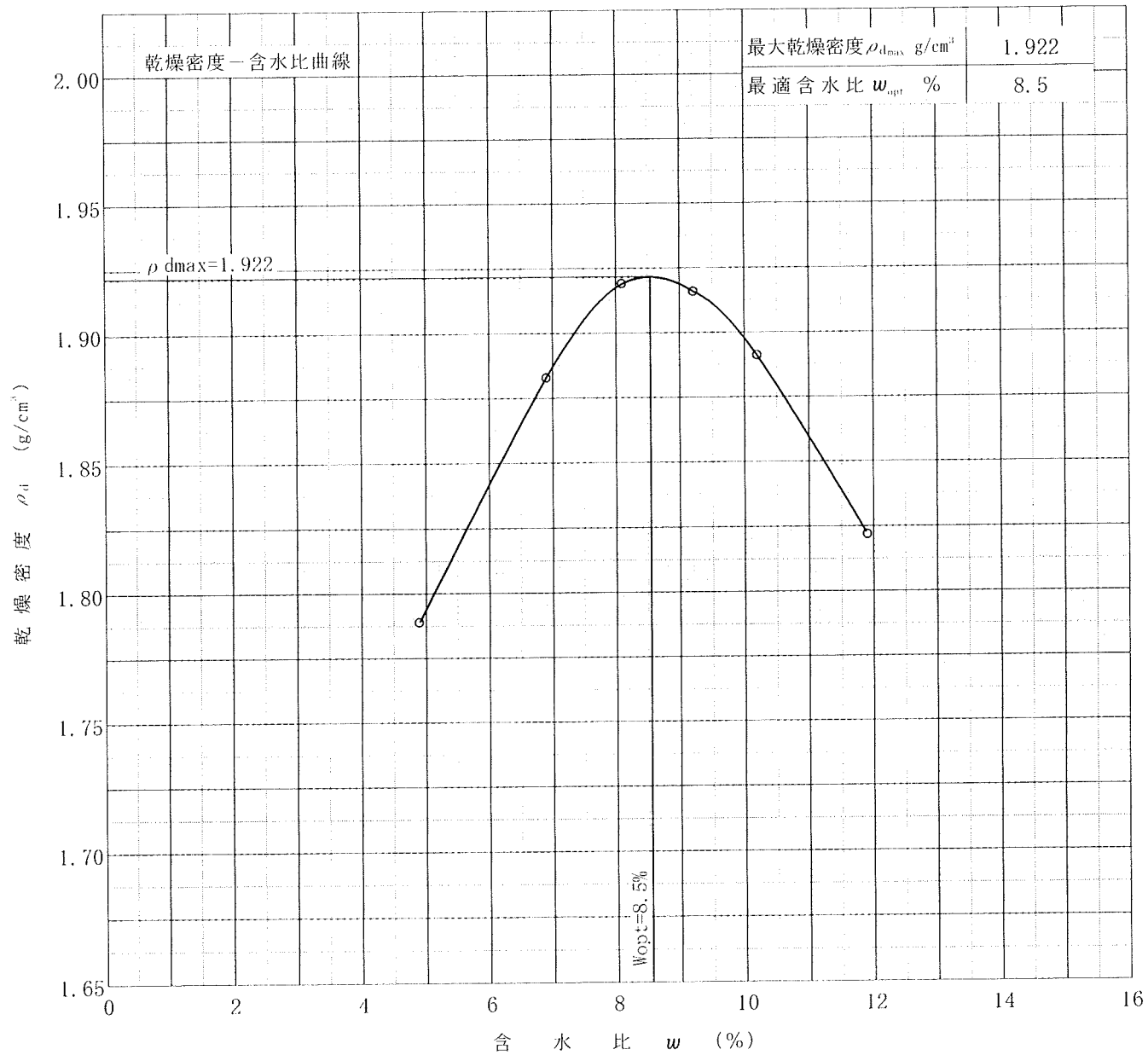
JIS A 1210 JGS 0711	突固めによる土の締固め試験（締固め特性）	

調査件名　岐建㈱ 大垣アスファルト合材工場　　試験年月日　令和8 年　2 月 17 日

試料番号(深さ)　ＲＣ-30　　試　験　者　真鍋治秀

試験方法	E-b		土質名称					
試料の準備方法	乾燥法，~~湿潤法~~		ランマー質量 kg		4.5	土粒子の密度 ρ_s g/cm³		
試料の使用方法	~~繰返し法~~，非繰返し法		落下高さ cm		45	試料調整前の最大粒径 mm		37.5
含水比 試料分取後 w_0 %			突固め回数 回/層		92	モールド	内径 cm	15
含水比 乾燥処理後 w_1 %			突固め層数 層		3		高さ[1] cm	12.5

測定 No.	1	2	3	4	5	6	7	8
平均含水比 w %	4.9	6.9	8.1	9.2	10.2	11.9		
乾燥密度 ρ_d g/cm³	1.789	1.883	1.919	1.916	1.891	1.822		



特記事項

1）内径15cmのモールドの場合はスペーサーディスクの高さを差引く。

ゼロ空気間隙曲線の計算式

$$\rho_{dsat} = \frac{\rho_w}{\rho_w / \rho_s + w/100}$$

JIS A 1211
~~JGS 0721~~

CBR試験（初期状態，吸水膨張試験）

調査件名 岐建㈱ 大垣アスファルト合材工場

試験年月日 令和8年 2月 23日

試料番号(深さ) RC-30

試験者 伊藤大翔

試験方法		締固めた土, ~~non-soaked~~	ランマー質量 kg		4.5	土質名称	
突固め方法		E法	落下高さ cm		45	自然含水比 w_n %	
試料準備	準備方法	~~非乾燥法~~, 空気乾燥法	突固め回数 回/層		17	最適含水比 w_{opt} %	8.5
	空気乾燥前含水比 %		突固め層数 層		3	最大乾燥密度 ρ_{dmax} g/cm³	1.922
	試料調整後含水比 w_0%		モールド	内径 cm	15	荷重板質量 kg	5.0
				高さ[1] cm	12.5	モールド容量 V cm³	2209

供試体No.				23		15		2	
含水比	容器No.			172	107	104	195	181	122
	m_a		g	1369	1322	1304	1397	1364	1355
	m_b		g	1282	1239	1222	1310	1278	1270
	m_c		g	269	266	258	274	258	275
	w_1		%	8.6	8.5	8.5	8.4	8.4	8.5
	平均値 w_1		%	8.6		8.5		8.5	
密度	(試料+モールド)質量 m_2[2]		g	8092		8066		8077	
	モールド質量 m_1[2]		g	3939		3932		3923	
	湿潤密度 ρ_t		g/cm³	1.880		1.871		1.880	
	乾燥密度 ρ_d		g/cm³	1.731		1.724		1.733	
吸水膨張試験	水浸時間 h	時刻		変位計の読み	膨張量 mm	変位計の読み	膨張量 mm	変位計の読み	膨張量 mm
	0			0	0.00	0	0.00	0	0.00
	1			0	0.00	0	0.00	0	0.00
	2			0	0.00	0	0.00	0	0.00
	4			0	0.00	0	0.00	0	0.00
	8			0	0.00	0	0.00	0	0.00
	24			0	0.00	0	0.00	0	0.00
	48			0	0.00	0	0.00	0	0.00
	72			0	0.00	0	0.00	0	0.00
	96			0	0.00	0	0.00	0	0.00
	(試料+モールド)質量 m_3[2]		g	8237		8205		8222	
	膨張比 r_e		%	0.000		0.000		0.000	
	湿潤密度 ρ_t'		g/cm³	1.946		1.934		1.946	
	乾燥密度 ρ_d'		g/cm³	1.731		1.724		1.733	
	平均含水比 w'		%	12.4		12.2		12.3	

特記事項

1) スペーサーディスクの高さを差引く。

2) モールドの質量は有孔底板を含む。

$$r_e = \frac{\text{供試体の膨張量(mm)}}{\text{供試体の最初の高さ(125mm)}} \times 100$$

$$\rho_t' = \frac{m_3 - m_1}{V(1 + r_e/100)}$$

$$\rho_d' = \frac{\rho_d}{1 + r_e/100}$$

$$w' = \left(\frac{\rho_t'}{\rho_d'} - 1\right) \times 100$$

JIS A 1211
~~JGS 0721~~

C B R 試 験 (貫入試験)

調査件名 岐建㈱ 大垣アスファルト合材工場

試験年月日 令和8 年 2 月 27 日

試料番号(深さ) RC-30

試 験 者 伊藤大翔

試験条件	水浸, ~~非水浸~~	貫入速さ mm/min	1.0	荷重板質量 kg	5.0
養生条件	日空気中	荷重計 No.	2	貫入ピストンの断面積 cm^2	19.625
	4 日水浸	容量 kN	100	較正係数 ~~MN/m^2/目盛~~ kN/目盛	1

供試体 No.	23	供試体 No.	15	供試体 No.	2
貫入量 mm	~~荷重強さ~~, 荷重	貫入量 mm	~~荷重強さ~~, 荷重	貫入量 mm	~~荷重強さ~~, 荷重

貫入量 mm	読み 1	読み 2	平均	荷重計の読み	~~MN/m^2~~ kN	貫入量 mm	読み 1	読み 2	平均	荷重計の読み	~~MN/m^2~~ kN	貫入量 mm	読み 1	読み 2	平均	荷重計の読み	~~MN/m^2~~ kN
0	0.0	0.0	0.0	0.000	0.0	0	0.0	0.0	0.0	0.000	0.0	0	0.0	0.0	0.0	0.000	0.0
0.5	0.5	0.5	0.622	0.6	0.5	0.5	0.5	0.5	0.308	0.3	0.5	0.5	0.5	0.5	0.770	0.8	
1.0	1.0	1.0	0.933	0.9	1.0	1.0	1.0	0.923	0.9	1.0	1.0	1.0	1.209	1.2			
1.5	1.5	1.5	1.245	1.2	1.5	1.5	1.5	0.923	0.9	1.5	1.5	1.5	1.649	1.6			
2.0	2.0	2.0	1.556	1.6	2.0	2.0	2.0	1.538	1.5	2.0	2.0	2.0	2.199	2.2			
2.5	2.5	2.5	1.867	1.9	2.5	2.5	2.5	1.743	1.7	2.5	2.5	2.5	2.529	2.5			
3.0	3.0	3.0	2.178	2.2	3.0	3.0	3.0	2.051	2.1	3.0	3.0	3.0	2.969	3.0			
4.0	4.0	4.0	2.800	2.8	4.0	4.0	4.0	2.666	2.7	4.0	4.0	4.0	3.848	3.8			
5.0	5.0	5.0	3.423	3.4	5.0	5.0	5.0	3.487	3.5	5.0	5.0	5.0	4.398	4.4			
7.5	7.5	7.5	4.771	4.8	7.5	7.5	7.5	4.718	4.7	7.5	7.5	7.5	6.377	6.4			
10.0	10.0	10.0	6.223	6.2	10.0	10.0	10.0	6.666	6.7	10.0	10.0	10.0	8.026	8.0			
12.5	12.5	12.5	7.883	7.9	12.5	12.5	12.5	9.025	9.0	12.5	12.5	12.5	10.445	10.4			

貫入試験後の含水比	容器 No.			貫入試験後の含水比	容器 No.			貫入試験後の含水比	容器 No.		
	m_a g	1395	1311		m_a g	1324	1305		m_a g	1346	1325
	m_b g	1274	1200		m_b g	1212	1193		m_b g	1231	1213
	m_c g	260	258		m_c g	270	263		m_c g	266	273
	w_2 %	11.9	11.8		w_2 %	11.9	12.0		w_2 %	11.9	11.9
	平均値 w_2 %	11.9			平均値 w_2 %	12.0			平均値 w_2 %	11.9	

特記事項

[1MN/m^2 ≒ 10.2kgf/cm^2]
[1kN ≒ 102kgf]

JIS A 1211
~~JGS 0721~~

C B R 試 験 （室内試験結果）

調査件名 岐建㈱ 大垣アスファルト合材工場

試験年月日 令和8 年 2 月 27 日

試料番号(深さ) RC-30

試 験 者 伊藤大翔

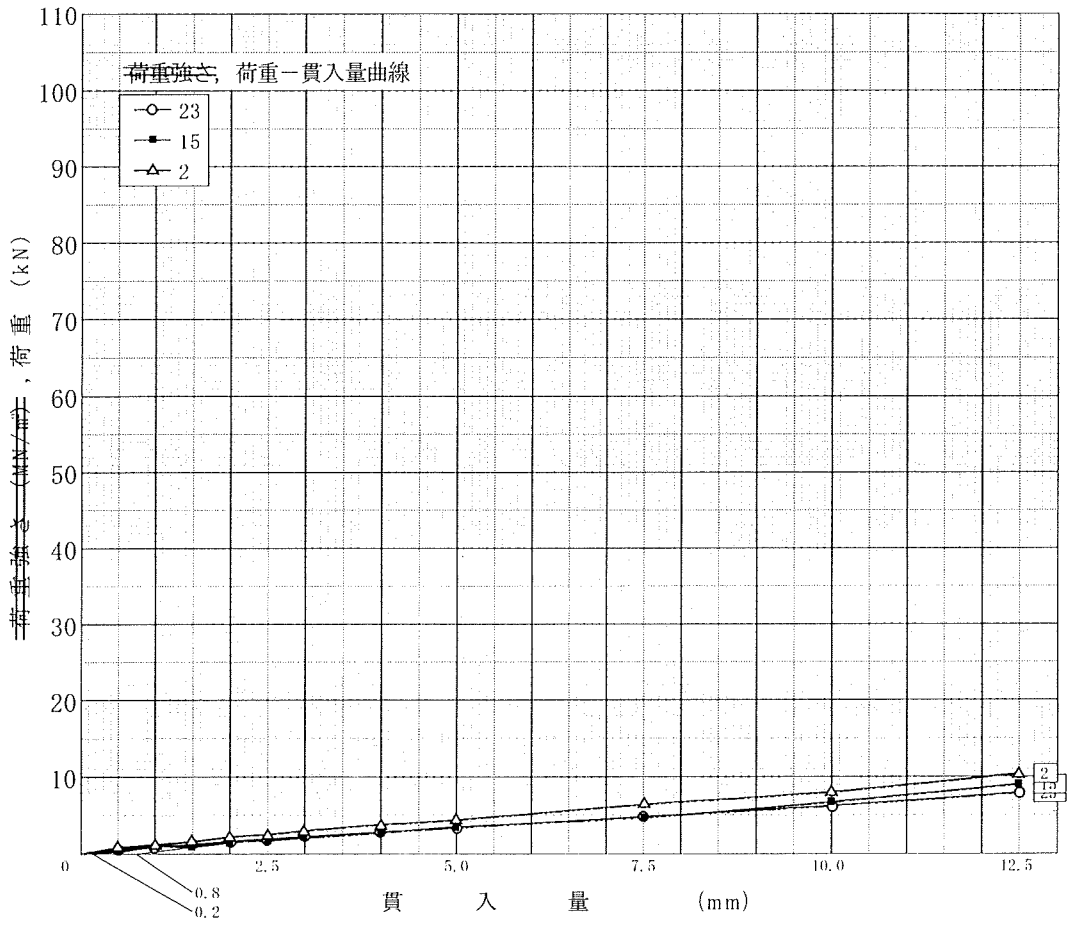
試験方法	締固めた土, ~~乱さない土~~	ランマー質量	kg	4.5	土質名称		
突固め方法	E法	落下高さ	cm	45	空気乾燥前含水比	%	
試料の準備方法	~~非乾燥法~~, 空気乾燥法	突固め回数	回/層	17	自然含水比 w_n	%	
試験条件	水浸, ~~非水浸~~	突固め層数	層	3	最適含水比 w_{opt}	%	8.5
養生条件	日空気中	モールド	内径 cm	15	最大乾燥密度 ρ_{dmax}	g/cm³	1.922
	4 日水浸		高さ[1] cm	12.5			

			供試体 No.	23	15	2
吸水膨張試験	前	含水比 w_1	%	8.6	8.5	8.5
		乾燥密度 ρ_d	g/cm³	1.731	1.724	1.733
	後	膨張比 r_e	%	0.000	0.000	0.000
		平均含水比 w'	%	12.4	12.2	12.3
		乾燥密度 ρ_d'	g/cm³	1.731	1.724	1.733
貫入試験	試験後の含水比 w_2		%	11.9	12.0	11.9
	貫入量2.5mmにおけるCBR		%	14.2	16.4	20.1
	貫入量5.0mmにおけるCBR		%	17.1	19.1	22.6
	CBR		%	17.1	19.1	22.6

平均CBR %
19.6

特記事項

1) スペーサーディスクの高さを差引く。



[1MN/m² ≒ 10.2kgf/cm²]
[1kN ≒ 102kgf]

貫入量mm		2.5	5.0
~~荷重強さ~~ MN/m²	供試体 No. 23	1.9	3.4
	供試体 No. 15	2.2	3.8
	供試体 No. 2	2.7	4.5
~~標準荷重強さ~~ MN/m²		~~6.9~~	~~10.3~~
標準荷重 kN		13.4	19.9

JIS A 1211 ~~JGS 0721~~	C B R 試験（初期状態，吸水膨張試験）	

調査件名 岐建㈱ 大垣アスファルト合材工場　　試験年月日 令和8 年 2 月 23 日

試料番号(深さ) RC-30　　試験者 伊藤大翔

試験方法	締固めた土, ~~乱さない土~~	ランマー質量 kg		4.5	土質名称	
突固め方法	E法	落下高さ cm		45	自然含水比 w_n %	
試料準備 準備方法	~~非乾燥法,~~ 空気乾燥法	突固め回数 回/層		42	最適含水比 w_{opt} %	8.5
空気乾燥前含水比 %		突固め層数 層		3	最大乾燥密度 ρ_{dmax} g/cm³	1.922
試料調整後含水比 w_0%		モールド	内径 cm	15	荷重板質量 kg	5.0
			高さ[1] cm	12.5	モールド容量 V cm³	2209

供試体 No.		10		27		19	
含水比	容器 No.	179	192	125	118	176	115
	m_a g	1385	1360	1306	1354	1324	1335
	m_b g	1298	1275	1226	1269	1242	1251
	m_c g	273	273	277	259	271	266
	w_1 %	8.5	8.5	8.4	8.4	8.4	8.5
	平均値 w_1 %	8.5		8.4		8.5	
密度	(試料＋モールド)質量 m_2[2] g	8296		8307		8307	
	モールド質量 m_1[2] g	3927		3923		3933	
	湿潤密度 ρ_t g/cm³	1.978		1.985		1.980	
	乾燥密度 ρ_d g/cm³	1.823		1.831		1.825	

吸水膨張試験	水浸時間 h	時刻	変位計の読み	膨張量 mm	変位計の読み	膨張量 mm	変位計の読み	膨張量 mm
	0		0	0.00	0	0.00	0	0.00
	1		0	0.00	0	0.00	0	0.00
	2		0	0.00	0	0.00	0	0.00
	4		0	0.00	0	0.00	0	0.00
	8		0	0.00	0	0.00	0	0.00
	24		0	0.00	0	0.00	0	0.00
	48		0	0.00	0	0.00	0	0.00
	72		0	0.00	0	0.00	0	0.00
	96		0	0.00	0	0.00	0	0.00
	(試料＋モールド)質量 m_3[2] g		8405		8425		8424	
	膨張比 r_e %		0.000		0.000		0.000	
	湿潤密度 ρ_t' g/cm³		2.027		2.038		2.033	
	乾燥密度 ρ_d' g/cm³		1.823		1.831		1.825	
	平均含水比 w' %		11.2		11.3		11.4	

特記事項

1）スペーサーディスクの高さを差引く。

2）モールドの質量は有孔底板を含む。

$$r_e = \frac{\text{供試体の膨張量(mm)}}{\text{供試体の最初の高さ(125mm)}} \times 100$$

$$\rho_t' = \frac{m_3 - m_1}{V(1 + r_e/100)}$$

$$\rho_d' = \frac{\rho_d}{1 + r_e/100}$$

$$w' = \left(\frac{\rho_t'}{\rho_d'} - 1\right) \times 100$$

JIS A 1211
~~JGS 0721~~

C B R 試 験 （貫入試験）

調査件名 岐建㈱ 大垣アスファルト合材工場

試験年月日 令和8 年 2 月 27 日

試料番号(深さ) RC-30

試 験 者 伊藤大翔

試験条件	~~水浸~~, ~~非水浸~~	貫入速さ mm/min	1.0	荷重板質量 kg	5.0
養生条件	日空気中	荷重計 No.	2	貫入ピストンの断面積 cm^2	19.625
	4 日水浸	容量 kN	100	較正係数 ~~MN/m^2/目盛~~ kN/目盛	1
供試体 No.	10	供試体 No.	27	供試体 No.	19

貫入量 mm	読み		平均	~~荷重強さ~~, 荷重		貫入量 mm	読み		平均	~~荷重強さ~~, 荷重		貫入量 mm	読み		平均	~~荷重強さ~~, 荷重	
	1	2		荷重計の読み	~~MN/m^2~~ kN		1	2		荷重計の読み	~~MN/m^2~~ kN		1	2		荷重計の読み	~~MN/m^2~~ kN
0	0.0	0.0	0.0	0.000	0.0	0	0.0	0.0	0.0	0.000	0.0	0	0.0	0.0	0.0	0.000	0.0
0.5	0.5	0.5	0.5	0.701	0.7	0.5	0.5	0.5	0.5	1.060	1.1	0.5	0.5	0.5	0.5	0.545	0.5
1.0	1.0	1.0	1.0	1.683	1.7	1.0	1.0	1.0	1.0	2.121	2.1	1.0	1.0	1.0	1.0	1.150	1.2
1.5	1.5	1.5	1.5	2.174	2.2	1.5	1.5	1.5	1.5	2.863	2.9	1.5	1.5	1.5	1.5	1.574	1.6
2.0	2.0	2.0	2.0	2.736	2.7	2.0	2.0	2.0	2.0	3.500	3.5	2.0	2.0	2.0	2.0	1.998	2.0
2.5	2.5	2.5	2.5	3.367	3.4	2.5	2.5	2.5	2.5	4.348	4.3	2.5	2.5	2.5	2.5	2.482	2.5
3.0	3.0	3.0	3.0	4.139	4.1	3.0	3.0	3.0	3.0	4.878	4.9	3.0	3.0	3.0	3.0	3.270	3.3
4.0	4.0	4.0	4.0	5.191	5.2	4.0	4.0	4.0	4.0	6.681	6.7	4.0	4.0	4.0	4.0	3.936	3.9
5.0	5.0	5.0	5.0	6.243	6.2	5.0	5.0	5.0	5.0	8.059	8.1	5.0	5.0	5.0	5.0	5.146	5.1
7.5	7.5	7.5	7.5	8.698	8.7	7.5	7.5	7.5	7.5	11.453	11.5	7.5	7.5	7.5	7.5	7.508	7.5
10.0	10.0	10.0	10.0	10.872	10.9	10.0	10.0	10.0	10.0	15.165	15.2	10.0	10.0	10.0	10.0	10.293	10.3
12.5	12.5	12.5	12.5	13.328	13.3	12.5	12.5	12.5	12.5	19.406	19.4	12.5	12.5	12.5	12.5	12.473	12.5

貫入試験後の含水比	容器No.	131	183
	m_a g	1305	1347
	m_b g	1208	1247
	m_c g	260	260
	w_2 %	10.2	10.1
	平均値 w_2 %	10.2	

貫入試験後の含水比	容器No.	116	158
	m_a g	1309	1334
	m_b g	1214	1237
	m_c g	269	270
	w_2 %	10.1	10.0
	平均値 w_2 %	10.1	

貫入試験後の含水比	容器No.	198	114
	m_a g	1307	1351
	m_b g	1212	1253
	m_c g	263	270
	w_2 %	10.0	10.0
	平均値 w_2 %	10.0	

特記事項

[1MN/m^2 ≒ 10.2kgf/cm^2]
[1kN ≒ 102kgf]

JIS A 1211
~~JGS 0721~~

C B R 試 験 （室内試験結果）

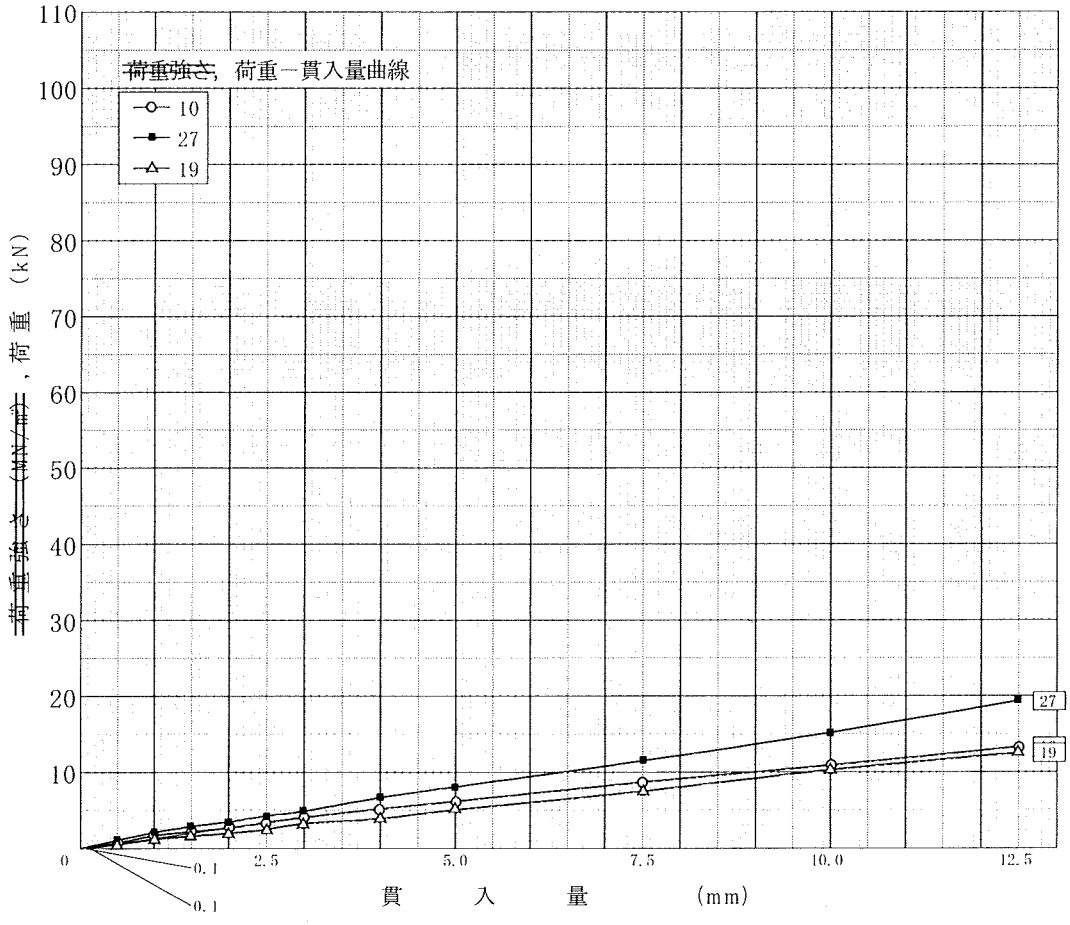
調査件名 岐建㈱ 大垣アスファルト合材工場　　試験年月日 令和8 年 2 月 27 日

試料番号(深さ) RC-30　　試 験 者 伊藤大翔

試験方法	締固めた土, ~~乱さない土~~	ランマー質量 kg	4.5	土質名称	
突固め方法	E法	落下高さ cm	45	空気乾燥前含水比 %	
試料の準備方法	~~非乾燥法~~, 空気乾燥法	突固め回数 回/層	42	自然含水比 w_n %	
試験条件	水浸, ~~非水浸~~	突固め層数 層	3	最適含水比 w_{opt} %	8.5
養生条件	日空気中	モールド 内径 cm	15	最大乾燥密度 ρ_{dmax} g/cm³	1.922
	4 日水浸	高さ[1] cm	12.5		

			供試体 No.	10	27	19
吸水膨張試験	前	含水比 w_1 %		8.5	8.4	8.5
		乾燥密度 ρ_d g/cm³		1.823	1.831	1.825
	後	膨張比 r_e %		0.000	0.000	0.000
		平均含水比 w' %		11.2	11.3	11.4
		乾燥密度 ρ'_d g/cm³		1.823	1.831	1.825
貫入試験	試験後の含水比 w_2 %			10.2	10.1	10.0
	貫入量2.5mmにおけるCBR %			26.1	32.1	20.9
	貫入量5.0mmにおけるCBR %			31.7	40.7	26.1
	CBR %			31.7	40.7	26.1

平均CBR %
32.8



特記事項

1) スペーサーディスクの高さを差引く。

[1MN/m² ≒ 10.2kgf/cm²]
[1kN ≒ 102kgf]

貫入量mm		2.5	5.0
荷重強さ	供試体 No. 10	3.5	6.3
	供試体 No. 27	4.3	8.1
	供試体 No. 19	2.8	5.2
~~標準荷重強さ MN/m²~~		~~6.9~~	~~10.3~~
標準荷重 kN		13.4	19.9

JIS A 1211 ~~JGS 0721~~	C B R 試験（初期状態，吸水膨張試験）

調査件名 岐建㈱ 大垣アスファルト合材工場　　試験年月日 令和8 年 2 月 23 日

試料番号(深さ) RC-30　　試験者 伊藤大翔

試験方法	締固めた土, ~~乱さない土~~	ランマー質量 kg	4.5	土質名称		
突固め方法	E法	落下高さ cm	45	自然含水比 w_n %		
試料準備 準備方法	~~非乾燥法,~~ 空気乾燥法	突固め回数 回/層	92	最適含水比 w_{opt} %	8.5	
空気乾燥前含水比 %		突固め層数 層	3	最大乾燥密度 ρ_{dmax} g/cm³	1.922	
試料調整後含水比 w_0%		モールド 内径 cm	15	荷重板質量 kg	5.0	
		モールド 高さ[1] cm	12.5	モールド容量 V cm³	2209	

供試体 No.		1		24		5	
含水比	容器 No.	161	183	132	149	193	185
	m_a g	1397	1347	1360	1320	1311	1346
	m_b g	1308	1262	1273	1237	1230	1262
	m_c g	259	260	261	260	278	256
	w_1 %	8.5	8.5	8.6	8.5	8.5	8.3
	平均値 w_1 %	8.5		8.6		8.4	
密度	(試料＋モールド)質量 m_2[2] g	8557		8537		8533	
	モールド質量 m_1[2] g	3946		3926		3938	
	湿潤密度 ρ_t g/cm³	2.087		2.087		2.080	
	乾燥密度 ρ_d g/cm³	1.924		1.922		1.919	

吸水膨張試験	水浸時間 h	時刻	変位計の読み	膨張量 mm	変位計の読み	膨張量 mm	変位計の読み	膨張量 mm
	0		0	0.00	0	0.00	0	0.00
	1		0	0.00	0	0.00	0	0.00
	2		0	0.00	0	0.00	0	0.00
	4		0	0.00	0	0.00	0	0.00
	8		0	0.00	0	0.00	0	0.00
	24		0	0.00	0	0.00	0	0.00
	48		0	0.00	0	0.00	0	0.00
	72		0	0.00	0	0.00	0	0.00
	96		0	0.00	0	0.00	0	0.00
	(試料＋モールド)質量 m_3[2] g		8630		8609		8614	
	膨張比 r_e %		0.000		0.000		0.000	
	湿潤密度 ρ_t' g/cm³		2.120		2.120		2.117	
	乾燥密度 ρ_d' g/cm³		1.924		1.922		1.919	
	平均含水比 w' %		10.2		10.3		10.3	

特記事項

1）スペーサーディスクの高さを差引く。

2）モールドの質量は有孔底板を含む。

$$r_e = \frac{\text{供試体の膨張量(mm)}}{\text{供試体の最初の高さ(125mm)}} \times 100$$

$$\rho_t' = \frac{m_3 - m_1}{V(1 + r_e/100)}$$

$$\rho_d' = \frac{\rho_d}{1 + r_e/100}$$

$$w' = \left(\frac{\rho_t'}{\rho_d'} - 1\right) \times 100$$

JIS A 1211
~~JGS 0721~~

C B R 試 験（貫入試験）

調査件名 岐建㈱ 大垣アスファルト合材工場

試験年月日 令和8 年 2 月 27 日

試料番号(深さ) RC-30

試 験 者 伊藤大翔

試験条件	~~水浸，非水浸~~	貫入速さ mm/min	1.0	荷重板質量 kg	5.0
養生条件	日空気中	荷重計 No.	2	貫入ピストンの断面積 cm^2	19.625
	4 日水浸	容量 kN	100	較正係数 ~~MN/m²/目盛~~ kN/目盛	1

供試体 No.	1	供試体 No.	24	供試体 No.	5

供試体 No. 1

貫入量 mm	読み		平均	~~荷重強さ~~ 荷重		貫入量 mm	読み		平均	~~荷重強さ~~ 荷重		貫入量 mm	読み		平均	~~荷重強さ~~ 荷重	
	1	2		荷重計の読み	~~MN/m²~~ kN		1	2		荷重計の読み	~~MN/m²~~ kN		1	2		荷重計の読み	~~MN/m²~~ kN
0	0.0	0.0	0.0	0.000	0.0	0	0.0	0.0	0.0	0.000	0.0	0	0.0	0.0	0.0	0.000	0.0
0.5	0.5	0.5	0.5	1.945	1.9	0.5	0.5	0.5	0.5	2.790	2.8	0.5	0.5	0.5	0.5	2.466	2.5
1.0	1.0	1.0	1.0	3.242	3.2	1.0	1.0	1.0	1.0	4.650	4.7	1.0	1.0	1.0	1.0	4.007	4.0
1.5	1.5	1.5	1.5	4.322	4.3	1.5	1.5	1.5	1.5	6.045	6.0	1.5	1.5	1.5	1.5	5.240	5.2
2.0	2.0	2.0	2.0	5.619	5.6	2.0	2.0	2.0	2.0	7.440	7.4	2.0	2.0	2.0	2.0	6.164	6.2
2.5	2.5	2.5	2.5	6.699	6.7	2.5	2.5	2.5	2.5	8.370	8.4	2.5	2.5	2.5	2.5	7.089	7.1
3.0	3.0	3.0	3.0	7.996	8.0	3.0	3.0	3.0	3.0	9.765	9.8	3.0	3.0	3.0	3.0	8.630	8.6
4.0	4.0	4.0	4.0	10.373	10.4	4.0	4.0	4.0	4.0	11.625	11.6	4.0	4.0	4.0	4.0	10.479	10.5
5.0	5.0	5.0	5.0	12.318	12.3	5.0	5.0	5.0	5.0	13.950	14.0	5.0	5.0	5.0	5.0	12.636	12.6
7.5	7.5	7.5	7.5	17.072	17.1	7.5	7.5	7.5	7.5	19.297	19.3	7.5	7.5	7.5	7.5	16.027	16.0
10.0	10.0	10.0	10.0	21.827	21.8	10.0	10.0	10.0	10.0	24.645	24.6	10.0	10.0	10.0	10.0	20.958	21.0
12.5	12.5	12.5	12.5	26.149	26.1	12.5	12.5	12.5	12.5	29.527	29.5	12.5	12.5	12.5	12.5	25.889	25.9

貫入試験後の含水比	容器No.			貫入試験後の含水比	容器No.			貫入試験後の含水比	容器No.		
		154	168			103	196			120	139
	m_a g	1320	1314		m_a g	1361	1358		m_a g	1324	1309
	m_b g	1226	1219		m_b g	1263	1261		m_b g	1230	1215
	m_c g	262	261		m_c g	262	271		m_c g	263	261
	w_2 %	9.8	9.9		w_2 %	9.8	9.8		w_2 %	9.7	9.9
	平均値 w_2 %	9.9			平均値 w_2 %	9.8			平均値 w_2 %	9.8	

特記事項

[1MN/m² ≒ 10.2kgf/cm²]
[1kN ≒ 102kgf]

JIS A 1211
~~JGS 0721~~

C B R 試 験 （室内試験結果）

調査件名 岐建㈱ 大垣アスファルト合材工場

試験年月日 令和8 年 2 月 27 日

試料番号(深さ) RC-30

試 験 者 伊藤大翔

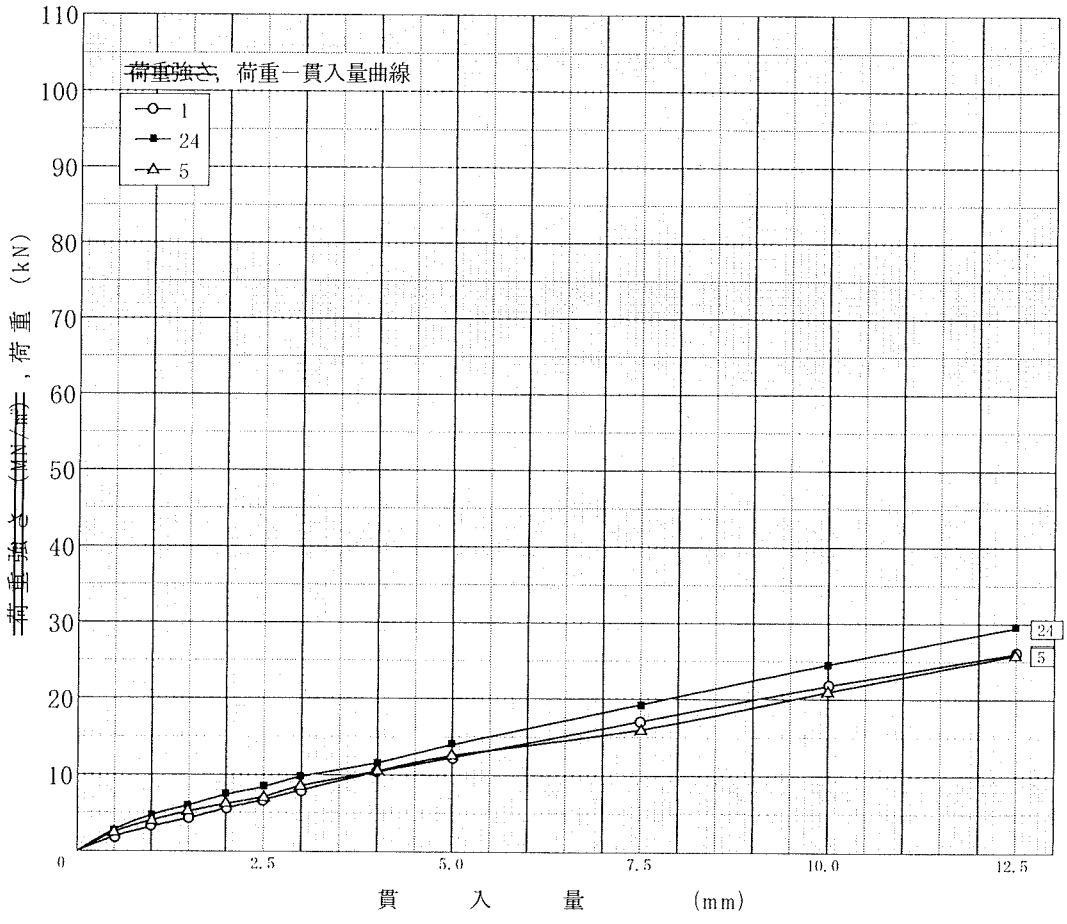
試験方法	締固めた土, ~~乱さない土~~	ランマー質量 kg	4.5	土質名称	
突固め方法	E法	落下高さ cm	45	空気乾燥前含水比 %	
試料の準備方法	~~非乾燥法~~, 空気乾燥法	突固め回数 回/層	92	自然含水比 w_n %	
試験条件	水浸, ~~非水浸~~	突固め層数 層	3	最適含水比 w_{opt} %	8.5
養生条件	日空気中	モールド 内径 cm	15	最大乾燥密度 ρ_{dmax} g/cm³	1.922
	4 日水浸	モールド 高さ[1] cm	12.5		

			供試体 No.	1	24	5
吸水膨張試験	前	含水比 w_1 %		8.5	8.6	8.4
		乾燥密度 ρ_d g/cm³		1.924	1.922	1.919
	後	膨張比 r_e %		0.000	0.000	0.000
		平均含水比 w' %		10.2	10.3	10.3
		乾燥密度 ρ'_d g/cm³		1.924	1.922	1.919
貫入試験	試験後の含水比 w_2 %			9.9	9.8	9.8
	貫入量2.5mmにおけるCBR %			50.0	62.7	53.0
	貫入量5.0mmにおけるCBR %			61.8	70.4	63.3
	CBR %			61.8	70.4	63.3

平均CBR %
65.2

特記事項

1) スペーサーディスクの高さを差引く。



[1MN/m² ≒ 10.2kgf/cm²]
[1kN ≒ 102kgf]

貫入量mm		2.5	5.0
荷重	供試体 No. 1	6.7	12.3
	供試体 No. 24	8.4	14.0
	供試体 No. 5	7.1	12.6
~~標準荷重強さ MN/m²~~		~~6.9~~	~~10.3~~
標準荷重 kN		13.4	19.9

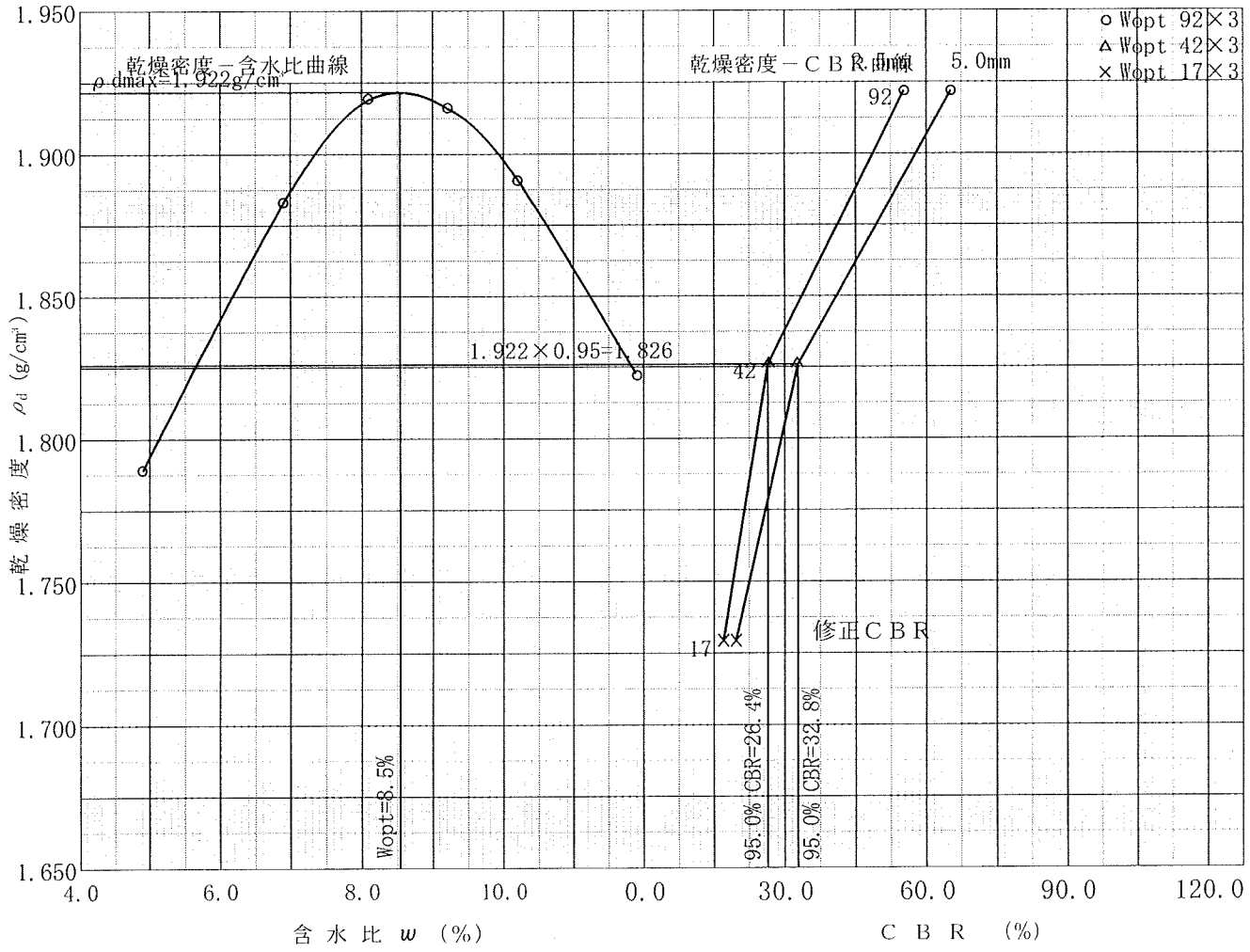
修　正　C　B　R　試　験

調査件名　岐建㈱ 大垣アスファルト合材工場　　試験年月日　令和8 年　2 月　27 日

試料番号(深さ)　RC-30　　試　験　者　伊藤大翔

突固め回数　回/層	92			42			17		
	(3層)			(3層)			(3層)		
供試体 No.	1	24	5	10	27	19	23	15	2
乾燥密度 ρ_d g/cm³	1.924	1.922	1.919	1.823	1.831	1.825	1.731	1.724	1.733
平均値 ρ_d g/cm³	1.922			1.826			1.729		
貫入量2.5mmにおけるCBR %	50.0	62.7	53.0	26.1	32.1	20.9	14.2	16.4	20.1
平均値 %	55.2			26.4			16.9		
貫入量5.0mmにおけるCBR %	61.8	70.4	63.3	31.7	40.7	26.1	17.1	19.1	22.6
平均値 %	65.2			32.8			19.6		

ランマー質量 kg	4.5	最大乾燥密度 ρ_{dmax} g/cm³	1.922	締固め度 %	95.0	
		最適含水比 w_{opt} %	8.5	修正CBR %	32.8	



特記事項